

地域の活動が見える化！ICT 活用講座について

令和2年度に実施した町内会・自治会等実態調査により、地域において紙ベース主体の活動やそれに伴う役員への負担が生じている状況が確認されたことを踏まえ、団体運営等への ICT 活用を支援するため、町内会・自治会などの地域団体の会員を対象とした ICT 活用講座を開催しました。

1 開催日時 令和5年2月15日（水） 9：30～12：10

2 会 場 広島市役所2階講堂

3 参加者 44団体70人

4 内 容

(1) 第1部（入門編）

項 目	概 要
題名：若者に興味をもってもらえる！ SNSの発信方法！（60分） 講師：下宮 勇生 氏 （有限会社S-Produce. 代表取締役 CEO）	・ 人の消費行動プロセスを踏まえた、各種 SNS を使う効果的なタイミングについての説明 ・ 各種 SNS の特徴についての説明 ・ 人（特に若者）を集めるために効果的な SNS （インスタグラム）、行事予定の周知や共有、出欠確認に効果的な SNS （BAND）の紹介

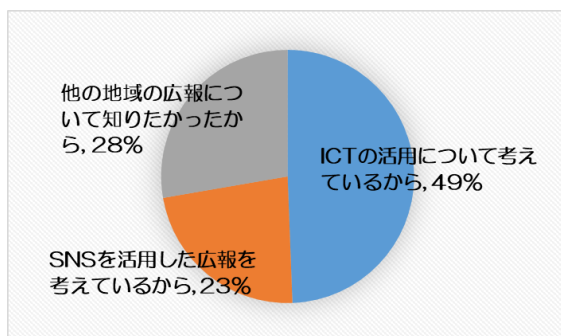
(2) 第2部（活用編）

項 目	概 要
〔地域での ICT 活用事例紹介①〕 題名：情報のより良い取り扱い方（15分） 講師：香林 信一 氏 （バーナル合同会社 代表社員）	・ 視覚情報・聴覚情報・言語情報の伝わり方の違いと、それを踏まえて地域で実際に活用している LINE での日程調整や web 会議の紹介
〔地域での ICT 活用事例紹介②〕 題名：Zoom やタブレット端末の活用に チャレンジ（15分） 講師：河本 喜代子 氏 （袋町地区社会福祉協議会 副会長）	・ Zoom、LINE といった SNS やタブレット端末を活用した、サロン活動や各種研修会のオンライン実施についての紹介
〔地域での ICT の活用を考えるワークショップ〕（50分） 司会：企画総務局コミュニティ再生課 地域コミュニティ活性化担当職員	・ 第1部、第2部の内容を踏まえ、次の内容についてグループ毎にディスカッションを実施 ①地域で ICT を活用する際に活かそうなこと ②新しく取り組んでみたいこと

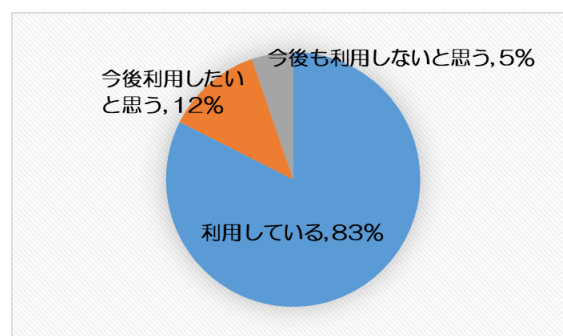
5 アンケート結果（回答者数 59人）

(1) 内容について

① 参加したきっかけ



② SNSの利用について



(2) 自由記述

- ・ ICTを活用することがいかに地域活動に必要なことか再認識できた。
- ・ 色々な情報の伝達方法が分かってよかった。
- ・ 他の地域の方からの情報は参考になった。何か一つでも取り組んでいきたい。
- ・ 大変参考になった。また開催してほしい。

6 当日の様子

第1部（入門編） 講座の様子



第2部（活用編） ワークショップの様子

